



◇トピックス◇

新年のご挨拶／令和四年度障がい者アート作品展受賞作紹介／ろうきん文化祭
／障害者地域生活支援センターせいふう行事紹介／医務コラム／苦情について／
編集後記

新年のご挨拶

清風園園長

寺本 芳彦



令和五年が始まり、はや一ヶ月が過ぎ、一年の十二分の一が終わりました。

令和四年四月より赴任して、今日までを顧みると、「コロナ」「コロナ」「コロナ」とコロナ一色でした。特に令和四年十二月十七日から令和五年一月九日までの園内クラスター対応は、ご利用者に大変なストレスを与えてしまったことにつきまして、大変申し

訳なく思っております。唯一の救いは、二十一名のコロナ陽性者全員が重症化することなく、日常生活を取り戻せたことです。清風園においてはひと段落つきましたが、島根県内においては、連日入所施設のクラスターが発生しており、いつまたクラスターが発生してもおかしくない状況が続いています。令和五年五月八日より季節性インフルエンザと同等の感染症に引き下げられるとのことです。リスクが高いご利用者がいる施設の対応は慎重に行わなくてはならないと思っております。一方で、園内の行事や外出、外食等ご利用者の楽しみを奪ってしまっている状況が三年続いています。今年も今年です。「コロナ」を飛び越えられることを信じて、感染対策を講じ、

知恵を絞りながら、ご利用者の笑顔が増える支援に努めて参ります。引き続き皆様方のご協力をお願いいたします。



令和四年度島根県障がい者アート作品展

令和四年度障がい者アート作品展で、グループホーム清風園の清水信博さんが描いた絵が見事金賞に選ばれました。十二月九日、島根県立美術館で行われた表彰式に参加されました。緊張されていましたが、審査員やギャラリーの方からたくさんさんの称賛の言葉をかけられ、大変喜ばれていました。作品は会場の入口の一番目立つ場所に展示され、六十数枚の女性の絵が見る人を圧倒していました。絵を見た方から「題材の着眼点や構成に感動しました。創作日数もかなり大変だったでしょう」と聞かれ清水さんは少し照れながら「もっと頑張ります」と答え、作品が評価され励みになったようでした。



～受賞作品～



第六回ろうきん文化祭

十一月二十五日、二十六日に中国労働金庫大田代理店にて第六回ろうきん文化祭が催され清風園からも多くの方が作品を出し展示していただきました。二十五日には、ご利用者の方と展示した作品を見に行き自分の作品を説明し地域の方と交流されました。



障害者地域生活支援センターせいふう 行事紹介

せいふうでは、令和四年十二月十四日に講師を招きワークショップを開催しました。

今回は、「多肉植物の寄せ植え」を行いました。様々な色の鉢を用意していただき、障害特性に合わせて植える本数を調整したり、楽しく取り組めるよう工夫をしていただきました。皆さんは、講師の説明に耳を傾け、「水遣りはどのくらいの頻度ですか？」等質問をしながら楽し時間を過ごされました。講師の方からは、「施設での開催は初めてで、いい勉強になりました。楽しく出来ました」と感想をいただきました。「せいふう」を知っていただく良い機会となりました。

「ご利用者からは「楽しかった」「良かった」との声が聞かれ、初めて体験された方も多く、とても喜んでおられました。

装飾にクリスマスの飾り付けを行い、素敵な作品が完成しました。作品は持って帰っていただき、一足早いクリスマスプレゼントになりました。



新型コロナウイルス感染症発生から、三年が経過し私たちの日常生活は変わりマスク着用、検温、ソーシャルディスタンスがあたりまえになってきています。

園では、十二月に感染発生がありました。ご利用者には日頃よりさらに制限された日々を送っていただきご利用者、ご家族の皆様には大変ご心配おかけいたしました。幸い重症になられる方はおられず軽快され日常生活に戻っておられます。この感染発生でいくつかの課題が見え発生時における業務継続計画、対応マニュアルの見直しを行いました。次回の発生時に備え感染対策の徹底に努力していきたいと思えます。

苦情について

令和4年11月～令和5年1月末までに、苦情・要望に関するご意見はありませんでした。10月までのところで1件受け付けておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響で解決に向けた話し合いができていませんので次号でお伝えします。

～今後の行事予定～

- ・ 第三者委員来園日 2/14
- ・ 園内喫茶 2/16
- ・ 法人実践報告会 2/21、22
- ・ 家族会役員会 3/9
- ・ 第三者委員来園日 3/14



島根県社会福祉事業団
公式マスコットキャラクター
フクくん

編集後記

この度もさんべつこ冬季号を読んでいただき、ありがとうございました。新型コロナウイルスの流行もあり清風園では十一月、十二月とユニットや棟の閉鎖が相次ぎ、思うように行事を開くことができずご利用者には苦しい時期が続いてました。新しい年となり、園内の感染も収まり普段通りの生活が送れるようになっていきます。また、ご利用者の楽しめる行事の開催、その様子を広報誌やホームページを通し発信していければと思います。皆様におかれましても体調管理に十分留意され、元気にお過ごしください。ただいま編集者一同、心よりお祈り申し上げます。次回の春季号もお楽しみに！



清風園のホームページにアクセスできます。

↓↓↓↓



ムービングバード
園内展示

